

== 理念 ==

人とのつながりを大切にされた福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

== 指針 ==

- ① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
- ② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
- ③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。



働きやすい
職場づくりに
取り組む
事業所認定

ぐんま介護人材育成宣言

~~~~ 令和3年度取り組みの重点 ~~~~

- ① 法人の安定経営を前進
- ② 働きやすい職場の構築 チェック&アクション25の実施・改善項目を確定  
・改善計画の策定・改善の実施
- ③ 虐待に対する一時避難所の設置を進める。

お互いさまネットワークが  
地域のためにできること...

NPO法人  
お互いさまネットワークの支え合い活動

いつもの住み慣れた地域で安心した生活を送るために必要なサービスを行います。「介護保険では賄いきれない様々なことから」についてお気軽にご相談ください。生活支援サービスや移送サービスがご利用可能です。

厚生労働省は  
「介護予防・日常生活支援総合事業」のガイドラインを示しています。

その内容には「生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加」すなわち元気な高齢者が生活支援の担い手として社会参加をする仕組みが示されています。生きがいや介護予防につながるこの事業に「支え合い活動」はぜひ参画したいと考えています。いつか館林市でもこの介護保険の仕組みが具体化すると信じています。

~~ 協力会員募集中 ~~

連絡先 TEL 0276-74-8286  
(坂田)

新型コロナウイルスの蔓延がもたらした  
交流の機会の激減！

あらゆるイベントが自粛！  
このままでは、人と人との繋がりは先細りになって、「誰かの笑顔を見たい」そんなことも難しくなった。

家に閉じこもらないで、いっしょに楽しみを探そうよ。

「よってこ松沼」は

負けません！

室内に集まれない・・・ならば、屋外で体操や音楽を楽しみます！

10月からは  
火・木曜日の  
11時から  
14時まで限定  
営業再開しました。



これからも地域貢献の「タネ」をひろって  
住民の皆さんと一緒に育てていきます。

お互いさまネットワーク ~職員の運転講習~

お互いさまネットワークの社用車は、全部の事業所を合わせると、18台が毎日動いています。

すべての車両にドライブレコーダーを搭載し、職員は安全運転を心掛けておりますが、このほど、年に一度の運転シミュレーター講習を行いました。県警から運転適性検査車が1台やってきて、模擬運転を行います。点数で評価されますので日頃の自分の運転を振り返る良い機会になります。

これからも「無事故無違反」は、いうに及ばず、世の中の運転者のお手本になるような職員でありたいものです。



認知症を理解しましょう

ケアマネージャー 陶山典子

前回から認知症について知っておいた方がいい話を書いています。今回は、認知症の原因となる病気の種類を話そうと思います。

「認知症」というのは病名ではありません。認知症の症状がみられる要因には、病変による一時的要因と、脳以外の身体的・精神的ストレスによる2次的要因があります。

まず、一時的要因ですがその6割は「アルツハイマー認知症」です。主な症状は、物の紛失・同じことを聞く・物を盗られた妄想等です。

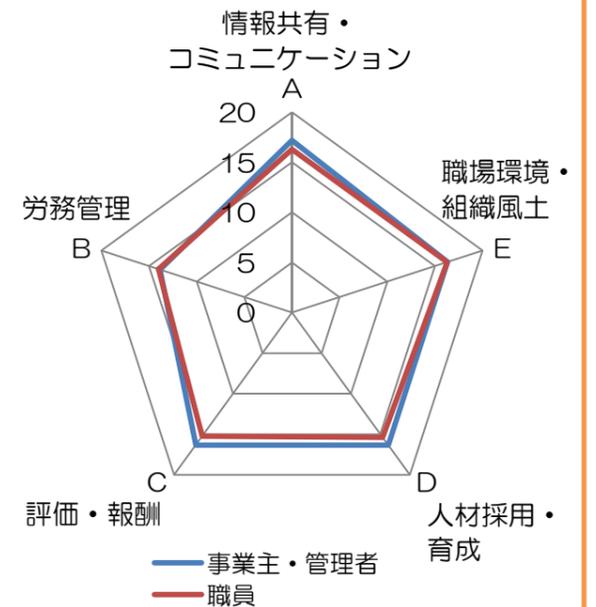
「脳血管性認知症」は、脳卒中の既往があり、脳に損傷を受けた部分に係る機能だけが低下します。記憶障害は少なく、物忘れが進行しないといった「まだら症状」が特徴です。「レビー小体型認知症」は手の震えなどパーキンソン病のような症状、見えないものが見えるように感じる幻視とあわせて認知症状があるのが特徴です。

2次的要因には、環境の変化や人間関係、不安、抑うつ、混乱、身体的苦痛などがあります。入院や転居といった環境の変化で認知症が出現することや骨折や貧血などの身体の変化により認知症がひどくなる場合があります。定年退職や配偶者の死をきっかけに認知症が始まった例も少なくありません。

いずれの要因も早期診断・早期治療が必要です。家族による介護や支援も必要となるため、家族同伴で医師と話し合いながら治療を進めていったほうが良いと思います。

今回は、認知症の介護についてお話ししたいと思います。

働きやすい職場の構築  
CHECK&ACTION25



「職員が働きやすい職場」をめざし、管理者及び全職員から「CHECK&ACTION25」による満足度アンケートを実施しました。今回は4年前に続いて2回目になります。

今後はさらに働きやすい、働き甲斐のある事業所になるよう、介護事業所ごとに選出した委員の話し合いにより項目を決め、改善計画を作成、実践していく予定です。これは、群馬県が進めている「ぐんま介護人材育成宣言」に基づく取り組みで、印刷物等にぐんまちゃんマークを使用できます。館林でこの認定を受けている事業所は当法人だけです。